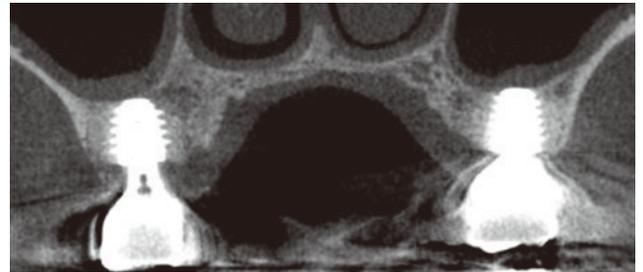
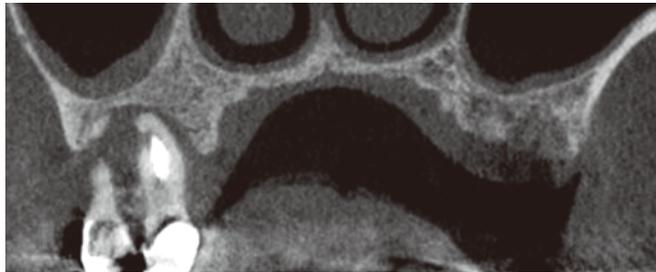


特集

ショートインプラントはこうやって使おう！

—サイナスリフトからショートインプラントへ 総論編— 林 揚春



上顎洞底挙上術は術中や術後の合併症（上顎洞粘膜の損傷、出血、上顎洞炎の発症など）のリスクが高い。外科的侵襲や治療期間、コストの問題などを考慮すると、患者のためにも避けられるならば避けたい外科処置である。ショートインプラントを上手に応用することで上顎洞へのアプローチを行わないインプラント治療が可能になってきている。

Other contents

• 低侵襲・短期間治療を目指して
抜歯即時埋入インプラントのすすめ 永山 哲史

• インプラントシステム検証
— Neobiotech IS-II active の臨床 —
マルチユニットアバットメントを使用した
下顎フルマウスの補綴症例 榎屋 順一

• リレー連載
即時荷重・即時プロビジョナリゼーションのすすめ ⑦
4S-Treatment コンセプトを臨床に取り入れて
名護 太志

• 連載・イラストで見る臨床検査
検体検査で何がわかるの？
第12回「腎機能と尿検査」井上 孝

• サイナスリフト シリーズ連載
Sinus lift 術前の重要なチェックポイント 小林 文夫



国際 A4 判・季刊発行
定価：4,300 円 + 税

2020 年度定期購読申し込み受付中 !!